

ことばのチェックリスト

このチェックリストは、お子様について、

- ① 正しい発音で話せているか
- ② ^{きつおん}吃音のために話しにくくなっているか

をチェックするためのものです。



日本語の発音は、一般的には、就学までにすべての音を自然と言えるようになることが多いです。
就学後に発音できない・しにくい音や^{きつおん}吃音がある場合、早い段階からの指導が望まれます。

「ことばの教室」では、週に1、2時間の指導により、上記のような困難を改善していきます。
以下の項目について、チェックしてみましょう。

チェック項目	どちらかに○	
ことばについて ①発音の誤りがある。 次のことばのうち、誤った発音をしているのはどれですか。 () きりん → チリン () じゃんけん → ジャンチェン、キャンケン () がっこう → ダットー () せんせい → テンテー、チェンチェー、シェンシェー、ヘンハー () そう → ドー、ジョー、ゴー () つくえ → チュクエ、ククエ () ごはん → ゴアン、ゴワン、ドハン () たいこ → タイト、カイコ	ある	ない
②イ段の音が続くことばが言いにくく、どちらかの口角を引くことがある。 例：キリギリス、チキュウ、シリトリ、シャシンなどのことばが不明瞭になる。	ある	ない
③話し声が鼻にかかったような音になっている。	ある	ない
④話しことば全体がはっきりしなくて聞き取りにくい。	ある	ない

⑤言い始めの音を繰り返したり、伸ばしたり、つまったりしてことばが出にくいことがある。 例：「あああああのね、」「あーのね、」「あっ・・・・・・・・・・・・・・・・あのね」	ある	ない
清瀬市立清瀬第六小学校にある「ことばの教室」に関心がありますか。 指導を受けたい場合は、 ことばの教室か教育委員会に直接問い合わせることもできます。 清瀬市立清瀬第六小学校（代） 042-493-4316 清瀬市教育委員会 教育指導課 042-497-2552	ある	ない
※ その他 ことばについて、他に気になることがありましたらメモしてください。		

この用紙を学校に提出する必要はありません。

★★ことばの教室は、こんなところですよ★★



- 清瀬市では清瀬第六小学校にあります。
- 発音に心配がある児童、吃音がある児童が対象です。
- 基本的には自分の学校、学級で授業を受け、週に1回、決まった曜日と時間に第六小学校で1～2時間の指導を受けます。
- 基本的に、担当教員と1対1の授業です。
- その間、在籍校を遅刻・早退したことにはなりません。
- 年度の途中でも指導を開始したり、終了したりできます。
- 清瀬第六小学校以外の学校から通う場合は、保護者に送迎していただきます。